

令和7年第1回三島町議会臨時会会議録

招集年月日 令和7年1月10日

招集の場所 三島町役場

開 会 令和7年1月27日 午前10時00分 議長宣告

応招議員 8名

1番 馬場 学 2番 青木 喜章 3番 菅家 三吉

5番 河越 昭利 6番 大竹 克昌 7番 吉垣 絵梨子

8番 五十嵐 健二 9番 二瓶 俊浩

不応招議員 なし

出席議員 8名

1番 馬場 学 2番 青木 喜章 3番 菅家 三吉

5番 河越 昭利 6番 大竹 克昌 7番 吉垣 絵梨子

8番 五十嵐 健二 9番 二瓶 俊浩

欠席議員 なし

地方自治法第121条の規定により説明のため会議に出席した者の職氏名

町長 矢澤 源成 副町長 小堀 庄太郎

教育長 山口 浩 参事兼総務課長 小柴 謙

特命担当課長 渡邊 浩 町民課長 板橋 淳也

産業建設課長 小松 昭 会計管理者 菅家 直人

地域政策課長 舟木 孝治 生涯学習課長 五十嵐 義幸

本会議に職務のため、出席した者の職氏名

議会事務局長 星 保弘

町長提出議案

議案第1号 令和6年度三島町一般会計補正予算

開会 午前10時

議事日程 議長は別紙のとおり議事日程を配付した
会議録署名議員を次のとおり指名した

会議録署名議員 5番 河越昭利 6番 大竹克昌

議 事 の 経 過

◎開会及び開議

○議長 おはようございます。

定刻でございます。全議員の出席を見ております。

ただいまから、令和7年第1回三島町議会臨時会を開会いたします。

これより本日の会議を開きます。（午前10時00分）

◎会議録署名議員の指名

○議長 日程第1、会議録署名議員の指名でございますが、会議規則第125条の規定により、議長より指名いたします。

5番、河越昭利議員、6番、大竹克昌議員の両名を指名いたします。

◎会期の決定

○議長 日程第2、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

本臨時会の会期は、本日1日間にしたいと思っておりますが、これにご異議ございませんか。

（異議なし）

○議長 ご異議なしと認めます。

よって、本臨時会の会期は本日1日間に決定いたしました。

◎町長の挨拶並びに提案理由の説明

○議長 日程第3、町長の挨拶並びに提案理由の説明を受けます。

町長。

○町長 令和7年第1回三島町議会臨時会を開催するに当たり、議員各位のご出席を賜り開会できますことに敬意と感謝を表するものであります。

初めに、当町議員として3期12年にわたり当町の振興にご尽力をいただき、特別功労表彰であった長谷川清雄氏が1月1日に急逝され、1月5日に葬儀が執り行われました。昨年、議会を引退されてからも元気に農作業に励まれていたお姿を拝見しておりましたが、本当に突然の出来事でいまだに信じられません。改めて、長谷川清雄様のご冥福をお祈りいたします。

さて、今年の年始は雪もなく、穏やかな新年を過ごしておりましたが、1月9日から10日の寒波の影響で、本町においても宮下観測所数値では1月9日に45センチメートル、翌10日から75センチメートルを記録し、大雪となりました。10日朝に町内会議を招集し、町内降雪による影響を確認後、降雪量が規定値に達しており、交通等にも障害を発生していたことから、午前9時に降雪対策本部を設置いたしました。設置後には、職員による地区巡回と、地区担当により各区長へ連絡し地区状況確認を行いました。大きな被害は確認されませんでした。

当日確認された内容についてですが、県道小林会津宮下停車場線においては除雪車脱輪により除雪ができない状態となったため、急遽宮下地区より除雪を実施し、交通の確保を図りました。これにより町バスが遅れ、小中学校の通学に影響がありました。

また、町道川井西方線、通称農免道路でございますが、西方地区内では倒木が確認され、

通行止めとしましたが、当日に撤去し、通行できる状態となりました。降雪時に懸念された倒木等による停電は幸いにも発生せず、町民の方々の生活に大きな影響は出ませんでした。その後は降雪も落ち着き、現在では積雪も少なくなっております。

東北地方を見ますと、青森、秋田では記録的な豪雨となっており、今回被害がなかったとはいえ、豪雪の怖さを改めて実感いたしました。喜多方市においては、屋根からの雪崩に巻き込まれた事故が発生しており、町民の皆様にも降雪後の除雪の際は十分気をつけていただくよう周知してまいります。

それでは、本臨時会にご提案を申し上げました議案について、ご説明を申し上げます。

議案第1号は、令和6年度一般会計補正予算であります。今回の補正予算については、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金と福島県物価高騰対応低所得世帯緊急支援事業補助金の交付を受け、本町においては低所得者世帯への支援及び生活支援として、町民の皆さんには商品券を給付する事業を実施いたします。

補正予算については、歳入歳出2,530万円を増額し、歳入歳出それぞれ28億3,820万円とするものであります。

補正の主な内容は、歳入においては事業である低所得世帯支援及び商品券給付事業における国庫補助金及び県補助金をそれぞれ計上し、町負担に追加交付された普通交付税の一部を計上いたしました。

歳出においては、民生費、社会福祉総務費の負担金補助及び交付金に住民税非課税世帯1世帯当たり3万円を現金給付する低所得者世帯支援枠と、住民税非課税世帯で子育て世帯には、子供1人につき2万円を現金給付する子供加算分に加え、同じく住民税非課税世帯1世帯に6,000円を現金給付する、福島県物価高騰対応低所得世帯緊急支援補助金を計上いたしました。商工費の商工振興費には、生活者支援のため町民1人1万円の商品券を給付するふるさと商品券給付事業に係る委託料を計上いたしました。

なお、詳細につきましては担当課長をもってご説明を申し上げますので、何とぞよろしくご審議を賜りますようお願いを申し上げ、ご挨拶並びに提案理由の説明といたします。よろしく申し上げます。

◎議案第1号の審議（説明・質疑・討論・採決）

○議長 日程第4、議案第1号、令和6年度三島町一般会計補正予算を議題といたします。

説明を求めます。総務課長。

（総務課長、議案書により説明）

○議長 説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑はありませんか。7番、吉垣絵梨子議員。

○7番 先ほど少しお伺いした点でもあるのですが、改めて重点支援地方交付金の他自治体の活用事例を教えてください。

○議長 総務課長。

○総務課長 両沼の町村会において総務課長会議が行われた際の各町村の実施状況、今後実施する予定ということでお話を聞いておりましたので、それについてご説明差し上げます。ただ、ほか皆さん、臨時議会、議会が終わったところもありますが、これから開くと

ころもありますので、確定ではございませんので、一応参考ということでご確認いただければと思います。

大きな町村である坂下、美里町におかれましては、事業推奨メニューで国から来ておりまして、いろいろありましたが、一つ地方公共団体における水道料金の減免にも活用可能ということでしたので、坂下、美里町においてはこちらのほうに事業を実施するというのを伺いました。

そのほかの町村に関しましては、ほとんどのところが商品券なり地域振興券という形で準備をし、繰越しを想定して4月からの利用ということを予定しているということを確認しております。

○議長　ほかにありませんか。

(質疑なし)

○議長　質疑なしと認めます。

討論に入ります。討論ありませんか。

(討論なし)

○議長　討論を終わります。

これより議案第1号、令和6年度三島町一般会計補正予算を採決いたします。

本案は原案のとおり決することにご異議ございませんか。

(異議なし)

○議長　ご異議なしと認めます。

よって、議案第1号は、原案のとおり可決されました。

以上をもちまして、本会議に付議されました案件の審議は全部終了いたしました。

◎閉会

○議長　よって、令和7年第1回三島町臨時会を閉会いたします。

ご苦労さまでした。

(午前10時16分)

会議の経過を記載し、その相違ないことを証するためここに署名する。

三島町議会議長

三島町議会署名議員

三島町議会署名議員